



河中だより

○実力を養う
○友愛を深める
○品性を高める

《第3号》

2021年7月14日発行
宇都宮市立河内中学校

○令和3年度 河内中運動会 6/26（土）

晴天の絶好の運動会日和の下、本校の運動会が行われました。今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、種目数を減らし、来賓の方々もお招きできず、保護者の参観も3年生のみという、縮小した形での開催を余儀なくされました。

しかし、生徒たちは、各団長を中心に競技や演技、応援、そして係の仕事に団やクラスの仲間と協力しながら最後まで諦めることなく、精一杯粘り強く頑張ることができました。

結果は、赤団が優勝、青団が1点差で準優勝という、最後まで見応えのある内容となりました。お忙しい中、応援、参観して下さった保護者の皆様に感謝申し上げます。例年に勝るとも劣らぬ最高の運動会となりました。生徒の皆さん、たくさんの感動をありがとう!!



【各団団長からのメッセージ①】

★赤団団長になった僕は、去年に負けなくらい盛り上がる運動会にしたいと思っていました。最初は団長としてリードできるか不安でしたが、クラスみんなが学級旗をデザインしてくれたり、応援の振り付けを考えてくれたり、1・2年生が3年生の思いに応えてくれるなど、僕たちを支えてくれました。一つの目標に向かって全員が協力したことで、運動会を成功させることができました。また、この運動会が開催できたのも、先生方や保護者の方々のお陰なので、感謝したいです。

結果は「優勝」と、人生最後の運動会で優勝でき、とても嬉しいです。また、あきらめないことの大切さを学びました。赤団は、八の字跳びの記録が伸びず、やる気がなかなか出ませんでしたが、運動会前に「赤団の強さを見せてやる」という気持ちでたくさん練習に励んだ結果、当日は2年2位、1年1位、3年4位と素晴らしい結果になりました。3年生は4位でしたが、全力を尽くしての結果なので悔いはありません。あきらめずに挑戦し続けることが、成功の鍵だと実感した瞬間でした。運動会が終わった後、クラスみんなから「楽しかった」「盛り上がって良かった」という言葉を聞くことができ、僕も大きな達成感を味わいました。

今回で得た経験を生かして、何事にもあきらめず、さらに河内中の絆を深めていきたいです。

(赤団団長 3-2 津野田 隼人さん)



★運動会お疲れ様でした。赤団の皆さん、優勝おめでとうございます。振り返ってみると、今から約2か月前ぐらいに団長になることが決まって、最初はどんなことをやればいいのか、どんなふうに練習していけばいいのか、分からなくて不安な日も多くありましたが、周りのみんなが支えてくれたお陰で、団長として最後まで頑張ることができました。そんな団長に最後までついてきてくれた青団のみんな、本当にありがとう。運動会が楽しかったと思えたのは、朝練や放課後練を頑張ってきたからだと思います。残念ながら優勝して二連覇することはできませんでしたが、最高の運動会でした。1年生、2年生は来年度の運動会で、今年度の運動会を超える運動会をつくってってください。3年生はこの後もまだ学校行事があるので、また頑張りましょう。最後に運動会を開催してくださった先生方、保護者の皆さん、ありがとうございました。

（青団団長 3-4 平林 功樹さん）

（☆黄団団長と緑団団長のメッセージは、次回の学校だよりに掲載します。）

○2年ぶりの部活動壮行会 7/5（月）

2年ぶりとなる夏の総合体育大会宇河地区大会に向けて、「部活動壮行会」がこれも2年ぶりに体育館で行われました。

体育館での密を避けるために、3年生は全員会場で見学し、1・2年生は教室でライブ配信を鑑賞しながら、各部活動の部長からの大会やコンクールに向けての熱い思いや、今まで支えてくださった方々への感謝の気持ち、仲間や後輩たちへのメッセージ等、真剣に聞き入り、盛大な拍手を送っていました。



○総合訪問実施 7/7（水）

4年に1度、市教育委員会の方々が大勢学校を訪れ、終日生徒や先生方全員の授業の様子、学校生活の様子等を参観したり、書類等の点検をしたりするという総合訪問が7月7日（水）に本校で実施されました。小堀教育長をはじめとする市教育委員会の先生方からは、「河内中の生徒は、とても落ち着いていて、人の話を真剣に聞こうとする態度ができています。」また、「生徒のあいさつが素晴らしい。」「先生方もICT機器を活用し、熱心に教材研究に取り組まれた授業を実施している。」とお褒めの言葉をいただきました。このような素晴らしい本校の伝統を今後も継続してほしいと思います。

